JONETZ 情熱価格

取扱説明書

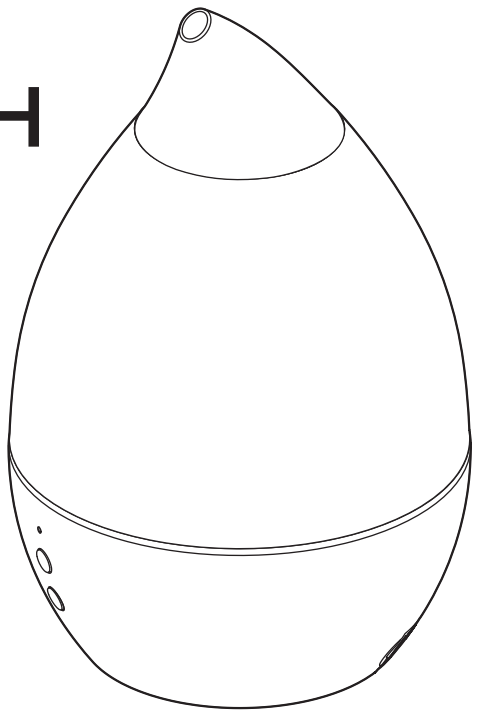
保証書付

家　庭　用

●業務用として使用しないでください。
●他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

加熱式レインボーデュー スチーム加湿器（4.0L）

PJKSF-FT40-WH



イラストはイメージです。

■もくじ

▌安全上の注意……1〜4
▌各部の名称……5〜6
▌設置について……7
▌使用前の準備……8〜9
▌使いかた……10〜14
　●電源プラグをコンセントに差し込む…10
　●加湿運転する……10
　●水槽の水がなくなったときは……11
　●水タンクを取り外したときは……11
　●スチームの方向を調節する……12
　●イルミネーションライトを設定する…12
　●アロマオイルを使用する……13〜14
　●使用後は……14
▌お手入れと保管……14〜19
▌仕様……19
▌故障かな？と思ったら……20
▌点検のお願い……21
▌アフターサービスについて……21
▌MEMO……22
▌保証書……裏表紙

この製品は、海外ではご使用になれません。　FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社加湿器をお買上げいただきまして誠にありがとうございました。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


⃠記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。


❗記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

⚠ 警告

■ 電源コード・電源プラグ・マグネットプラグについて

指示に従う

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

●発熱・感電・火災の原因になります。

◎マグネットプラグをマグネットプラグ受けに接続してから、電源プラグをコンセントに差し込む。

指示に従う

定期的に電源プラグやマグネットプラグのホコリをふき取る

●電源プラグやマグネットプラグに、ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。

◎電源プラグやマグネットプラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。

指示に従う

破損、故障、異臭、異常、水漏れがあるときは、直ちに使用を中止する

●やけど・感電・火災の原因になります。

※異常・故障例

21ページの「点検のお願い　こんな症状はありませんか?」を参照し、異常があるときは、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

禁止

交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

●延長コードやタコ足配線などで定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

禁止

電源コード、電源プラグ、マグネットプラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

電源コード、電源プラグ、マグネットプラグを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

◎結束バンドは必ず外し、電源コードを必ず伸ばして使用する。

禁止

電源プラグをコンセントに差し込んだまま、マグネットプラグの接続面を触ったり、そのまま放置しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

⚠警告

■ 電源コード・電源プラグ・マグネットプラグについて　つづき


禁止

付属の電源コード以外を使用したり、他の機器に使用しない

●故障・発熱・火災の原因になります。
●電源コードは、本製品専用です。
◎他製品の電源コードを使用しない。
◎他製品に転用しない。


禁止

電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない

●ショート・感電・火災の原因になります。


禁止

マグネットプラグ、マグネットプラグ受けに、金属物や異物を付着させない

●ショート・感電・火災の原因になります。


プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

●やけど・感電・漏電火災の原因になります。
◎マグネットプラグを取り外すときは、電源プラグを先に抜く。

■ 設置について


禁止

可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置したり、スプレー缶を製品の近くに置かない

●爆発・火災の原因になります。


水ぬれ禁止

製品に水がかかる場所や水にぬれた場所に設置しない

●ショート・感電・火災の原因になります。


禁止

不安定な場所に設置しない

●落下や転倒して熱湯がこぼれたり、やけど・感電・火災の原因になります。
◎安定した水平な場所で使用する。


禁止

電気製品や精密機器（パソコンなど）の近くに設置しない

●電気製品が加湿によって湿気をおびて、故障・感電・火災の原因になります。

■ 使用について


分解禁止

分解、修理、改造をしない

●やけど・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買上げの販売店にご依頼ください。


禁止

すき間や開口部にピンや針金などの金属物や異物を入れない

●ショート・感電・火災の原因になります。


指示に従う

水タンクの水は、毎日新しく入れ替える

●カビや雑菌が繁殖して異臭がしたり、健康を害する原因になります。


禁止

アロマオイルは、アロマトレイ以外に入れたり、付着させない

●ひび割れ・破損・やけどの原因になります。
◎ふきこぼれるので、蒸発皿にアロマオイルを入れない。


禁止

お子様や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

●やけど・感電の原因になります。
◎お子様が本製品で遊ばないように注意する。


禁止

ノズル、ダクト、水路ガイドを取り外したまま使用しない

●製品や設置場所がぬれる原因になります。
●熱により水タンクが変形するなどして、規定以上の水が蒸発皿に流れ込んで、水漏れ・感電・火災の原因になります。


接触禁止

使用中や使用後しばらくは、吹出口に手や顔を近付けたり、触れない

●高温のため、やけどの原因になります。
◎とくに乳幼児には、触らせないように注意する。

⚠警告

■ お手入れ・保管について


プラグを抜く

本体を持ち運ぶときやお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分冷めてからおこなう

●熱湯がこぼれたり、高温部に触れて、やけど・感電の原因になります。
◎十分冷めるまで、本体を動かさない。
◎電源プラグを抜くときは、電源をOFFにしてから抜く。


指示に従う

水アカフィルターを取り扱うときは、十分冷めてからおこなう

●やけどの原因になります。


指示に従う

排水するときは、電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう
マグネットプラグ受けをぬらさないように注意して排水する

●やけど・ショート・火災の原因になります。


禁止

お手入れに薬品、塩素系、酸性タイプの洗浄剤を使用しない

●有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。


ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、マグネットプラグの取り外し、接続をしない

●ショート・感電の原因になります。


水ぬれ禁止

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●ショート・感電・火災の原因になります。
◎お手入れのときは、送風口に水をかけたり、水を入れないよう注意する。


指示に従う

排水するときは、ノズル、水タンク、ダクト、水アカフィルター、水路ガイドを取り外し、排水方向にしたがって排水する

●排水方向を間違えると、本体内部の電気部品に水が入り、ショート・感電・火災の原因になります。


指示に従う

包装用ポリ袋は、お子様の手の届かない場所に保管する

●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。

⚠注意

■ 電源コード・電源プラグについて


禁止

電源コードを引っ張って、電源プラグを抜いたり、マグネットプラグを取り外さない

●ショート・感電・火災の原因になります。
◎必ず電源プラグやマグネットプラグを持って引き抜いたり、取り外す。

■ 設置について


禁止

畳、じゅうたん、熱に弱い敷物（テーブルクロスなど）の上に設置しない

●変色・発煙・火災の原因になります。


禁止

直射日光があたる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近くや上など、温度が高くなる場所に設置しない

●変形・水漏れの原因になります。


禁止

湿度の高い場所（70%以上）に設置しない

●家具や床を湿らせたり、ぬらす原因になります。

⚠注意

■ 使用について

禁止
業務用に使用しない（本製品は、一般家庭用）
●本製品に無理な負担がかかり、破損・故障・水漏れの原因になります。

指示に従う
犬や猫などがいる部屋で使用するときは、十分注意する
●製品や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。
◎犬や猫などに使用しない。

禁止
水タンクにお湯（40℃以上）、氷水、汚れた水、化学薬品、芳香剤、アロマオイルを入れて使用しない
●健康を害したり、破損・故障・ふきこぼれの原因になります。
◎必ず水道水を使用する。

禁止
落としたり強い衝撃を与えない
●破損・故障・けがの原因になります。

指示に従う
凍結のおそれがあるときは、水タンク、水槽、蒸発皿の水を排水しておく
●水タンクが割れたり、故障の原因になります。

禁止
この製品は、室内の加湿専用です 異なる用途で使用しない
●やけど・感電の原因になります。

禁止
吹出口をふさがない
●変形・故障の原因になります。

禁止
水タンクの取っ手を持って振り回さない
●取っ手が破損し、けがの原因になります。

禁止
蒸発皿や水槽への直接給水はしない
●水位が規定以上になり、スチームが出なくなったり、水漏れの原因になります。

指示に従う
持ち運ぶときは、本体をしっかり持っておこなう
●破損・故障・けがの原因になります。
◎持ち運ぶときは、水タンクを取り外してからおこなう。

指示に従う
使用しないときは、水タンク、水槽、蒸発皿の水を排水しておく
●カビや雑菌が繁殖して異臭がしたり、水漏れの原因になります。

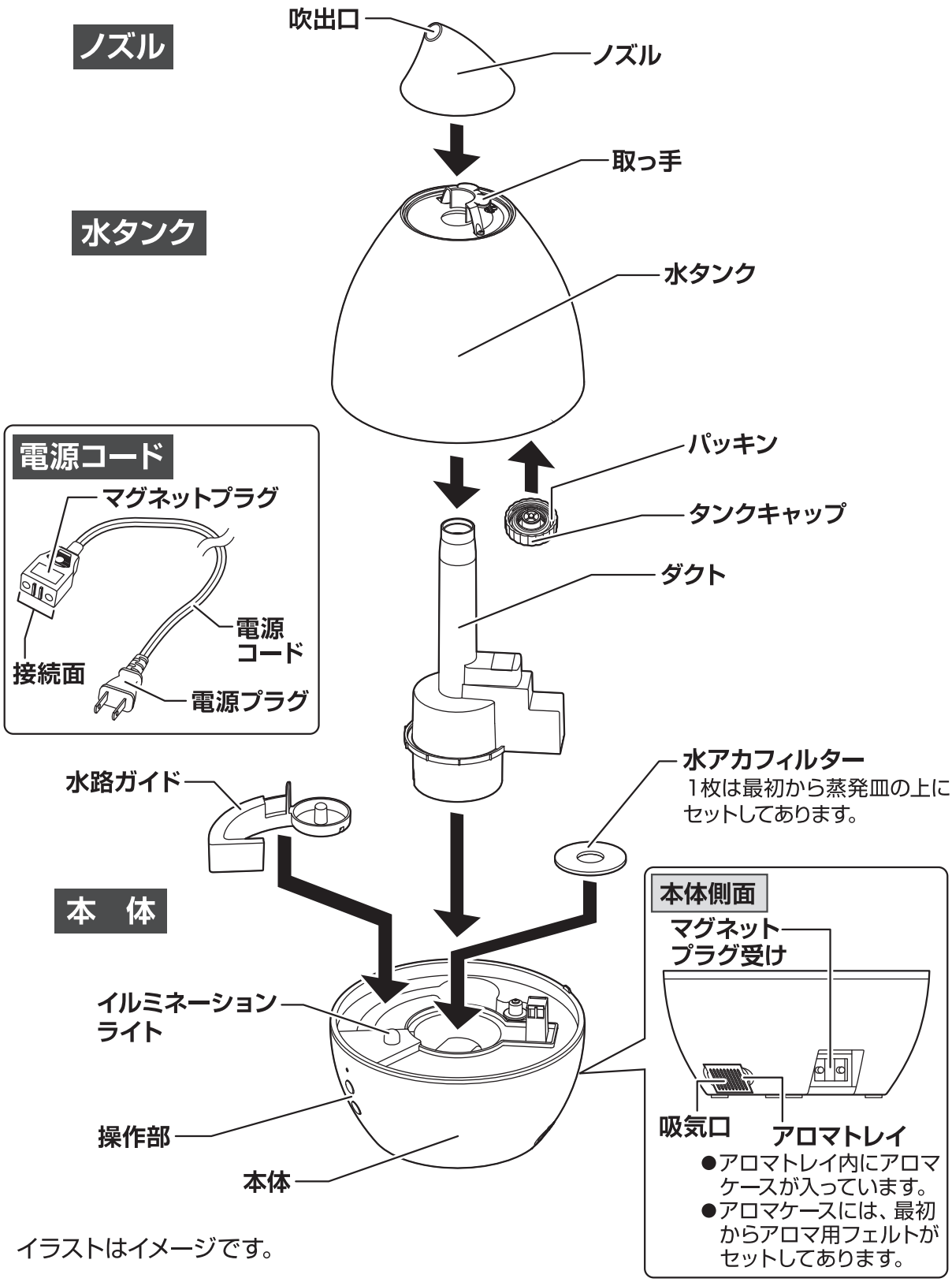
■ お手入れ・保管について

指示に従う
お手入れはこまめにおこなう
●蒸発皿に水アカが付着したまま放置すると、加湿量の低下や水漏れの原因になります。

禁止
掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない
●変色・変質・破損の原因になります。

禁止
お手入れにはシンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない
●変色・変質・破損の原因になります。
◎お手入れは14～19ページの「お手入れと保管」を参照する。

各部の名称

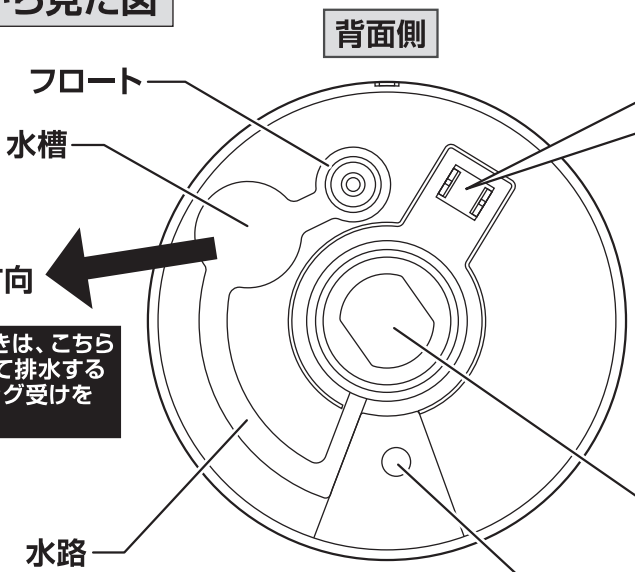


イラストはイメージです。

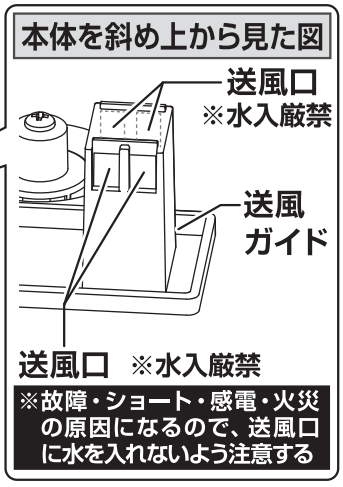
■ お知らせ　検査のために使用した水が、製品に付着していることがありますが、品質やご使用上、影響はありません。気になるときは、ゆすいだり、ふき取ってください。

各部の名称

本体を上から見た図



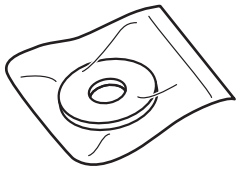
本体を斜め上から見た図



付属品

交換用水アカフィルター（1枚）

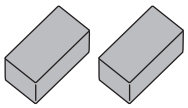
●交換用1枚



水アカフィルターとは

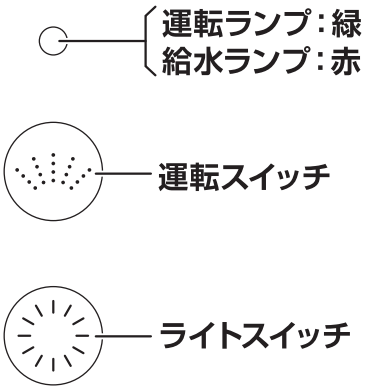
●水道水に含まれているカルキ（カルシウムなどのミネラル分）が水アカとなって蒸発皿やダクトに付着します。
水アカフィルターでカルキを吸着することで、蒸発皿やダクトへの水アカの付着を軽減します。

交換用アロマ用フェルト（2枚）



●アロマケースに取り付けて使用します。

操作部



■ 運転 / 給水ランプの状態で、運転状態をお知らせします。

色	状態	運転状態
緑	点灯	加湿運転中
	点滅	冷却送風運転中
赤	点灯	給水をお知らせして運転を停止中
	点滅	給水をお知らせして冷却送風運転中

●冷却送風運転中は、運転 / 給水ランプが点滅します。
※冷却送風運転については、11ページの「冷却送風運転について」を参照してください。

設置について

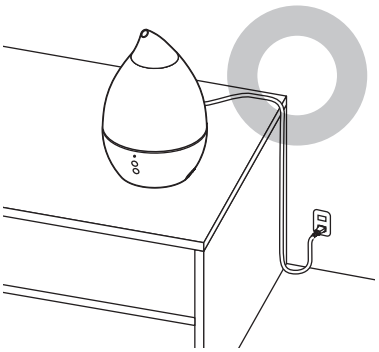
下記に注意して設置します。

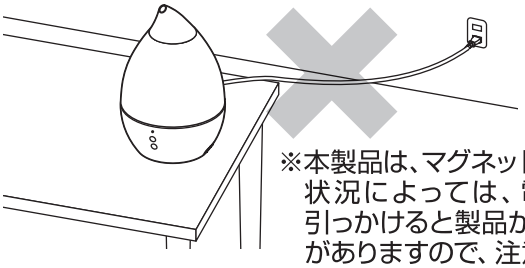
正しい設置場所

■ 吹出口から上方1m以内にスチームをさえぎるものがなく、壁や家具などとの距離が十分に確保できる安定した水平なテーブルや台の上に設置します。

注 意：電源コードを引っかけないように注意する

●電源コードを浮かせたり、人が通る場所に這わせたりすると、電源コードを引っかける原因になります。

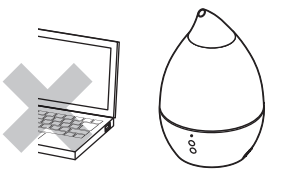




※本製品は、マグネットプラグですが状況によっては、電源コードを引っかけると製品が転倒することがありますので、注意してください。

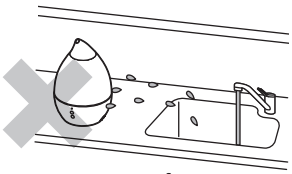
※設置するときは、必ずテーブルや台の上に設置してください。

こんな場所には設置しない



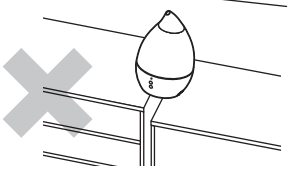
■ 電気製品や精密機器（パソコンなど）の近く

●電気製品や精密機器が加湿によって湿気をおびて、故障・感電・火災の原因になります。



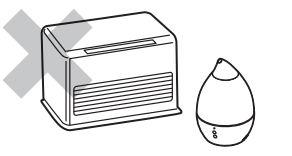
■ 製品に水がかかる場所や水にぬれた場所

●ショート・感電・火災の原因になります。



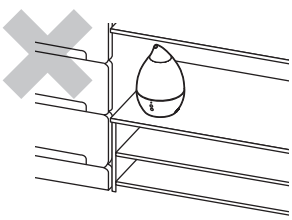
■ 傾いた場所や不安定な場所

●落下や転倒して熱湯がこぼれたり、やけど・感電・火災の原因になります。



■ 直射日光があたる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近くや上など、温度が高くなる場所

●熱により水タンク内の空気が膨張して水が押し出されたり、変形するなどして、水漏れの原因になります。



■ 周囲が囲まれた場所やスチームが壁、家具、カーテン、天井、紙類（ふすま、書物、ポスターなど）に直接あたる場所

●壁や家具などにシミができたり、変形する原因になります。
※高級家具などがある場所で使用するときは、とくに注意してください。

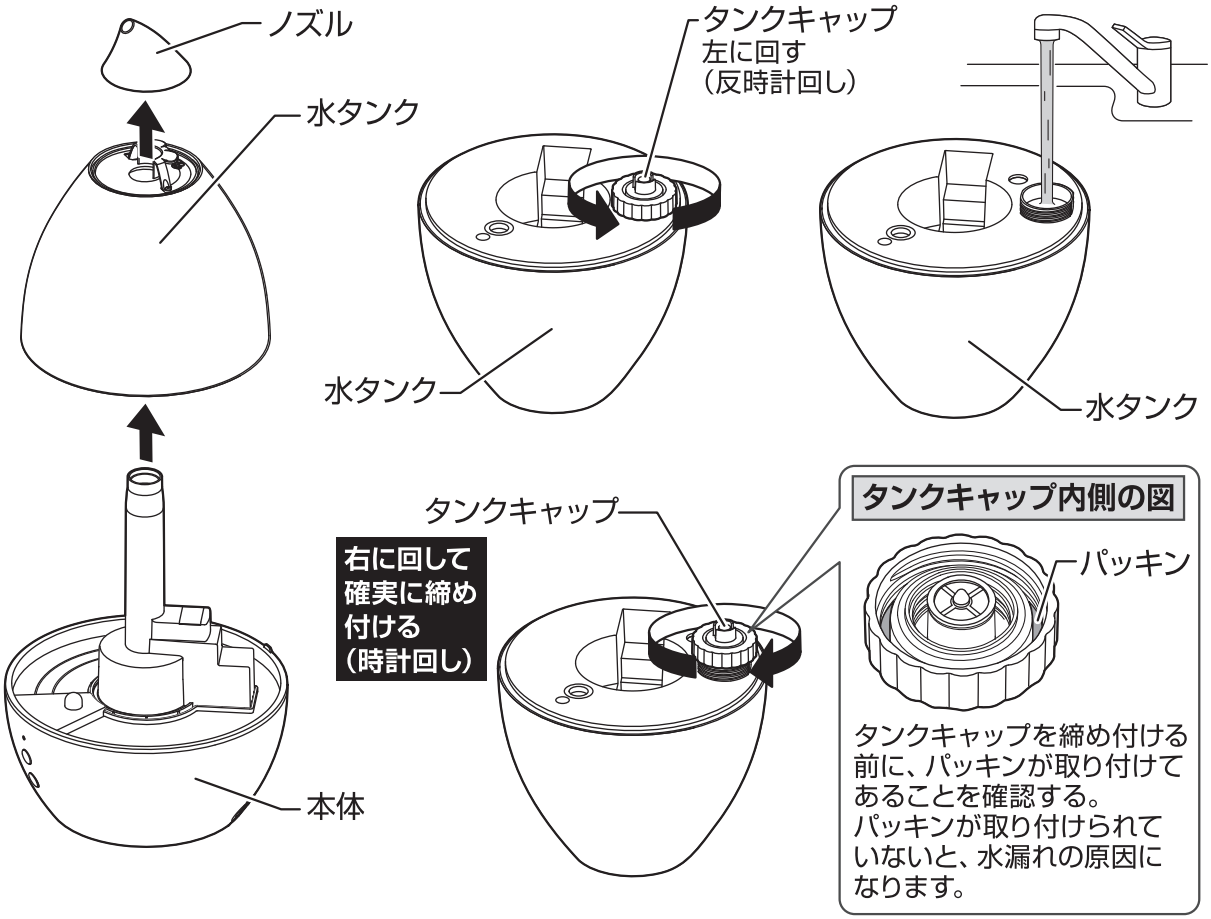
使用前の準備

必ずお守りください

※水タンクを取り外したり取り付けるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

水タンクに水を入れる

●ノズルを取り外してから、水タンクを取り外します。
●タンクキャップを左に回して取り外します。
●水タンクに水道水を入れます。
●タンクキャップを右に回して、確実に締め付けます。



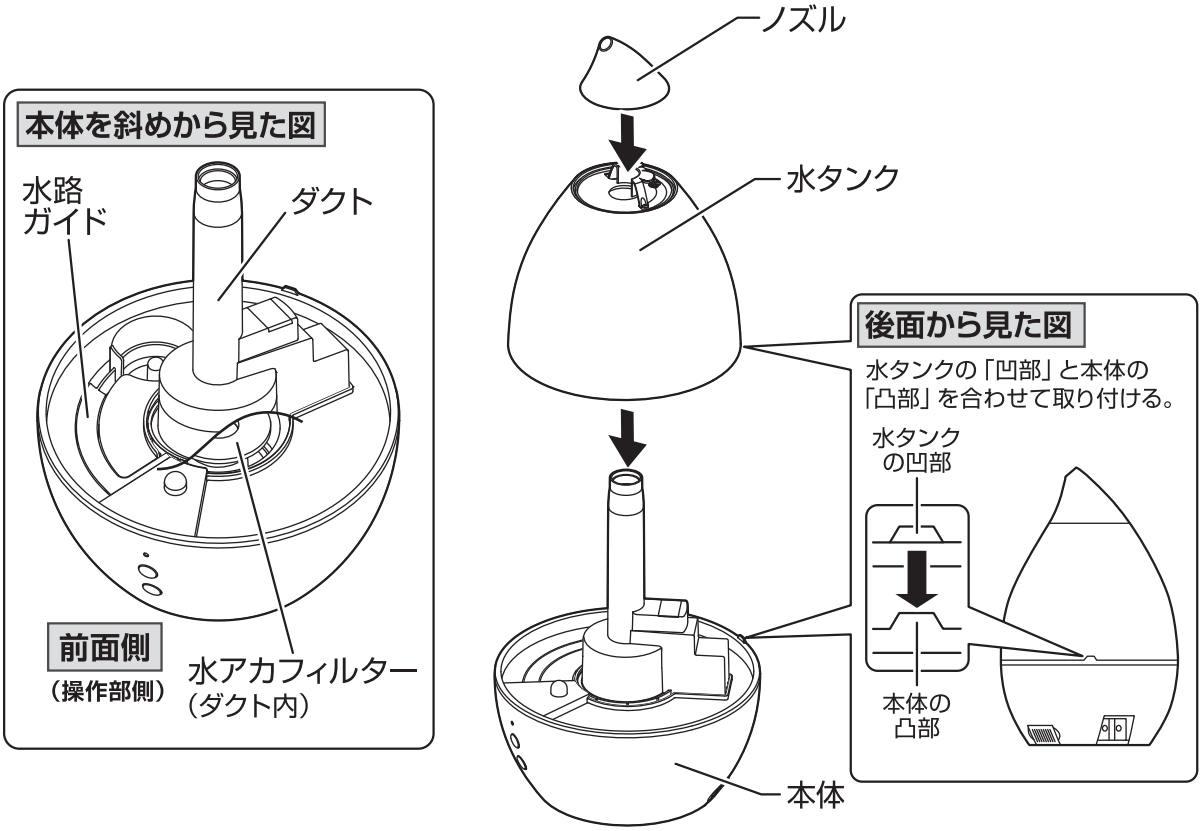
注 意

※タンクキャップは、傾きのないように確実に締め付けてください。
タンクキャップを締め付けたあとに、タンクキャップを下側にして水タンクを2～3回軽く振り、水タンクから水漏れがないか必ず確認をしてから、本体に取り付けてください。
タンクキャップの締め付けがゆるかったり、傾いて締め付けられていると、水タンクから水漏れする原因になります。

使用前の準備

水タンクを取り付ける

●水路ガイド、水アカフィルター、ダクトが正しく取り付けてあることを確認します。
●水タンクの「凹部」と本体の「凸部」の位置を合わせて、本体にゆっくりと取り付けます。
このとき水が本体の水槽に流れ込んでいるか、水タンクを一度持ち上げて確認します。
●ノズルを水タンクに取り付けます。



注 意

※水タンクは、浮き、傾きなどがないよう確実に取り付けてください。
浮き、傾きなどがあると水タンクから水が流れなくなり、給水ランプが点灯して運転できなくなることがあります。
このようなときは、水タンクの取り付けをやり直し、水タンクから水が流れているか確認してください。
※取り付けたあと、水タンクを何度も持ち上げないでください。
規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、蒸発皿から熱湯があふれるなどして水タンクが変形し、水漏れの原因になります。
※ノズル、水路ガイド、ダクトを必ず取り付けて使用してください。
製品の設置場所がぬれたり、規定以上の水が蒸発皿に流れ込んだり、熱により水タンク内の空気が膨張して水が押し出されたり、変形するなどして、水漏れ・感電・火災の原因になります。

使いかた

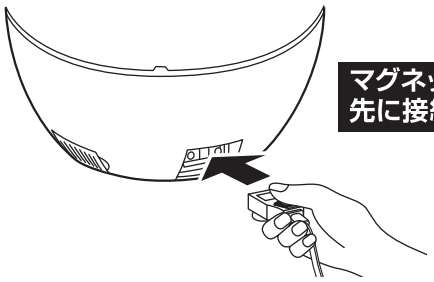
必ずお守りください

水を沸騰させたスチームで加湿しています。
やけどをしないために、次のことを必ず守ってください。

- **乳幼児の手の届く場所で使用しない。**
- **不安定な場所で使用しない。**
- **使用中や使用後しばらくは、吹出口に手や顔を近づけない。**
- **スチームを吸入しない。（本製品は、吸入器ではありません）**

電源プラグをコンセントに差し込む

- マグネットプラグをマグネットプラグ受けに接続します。
- 電源プラグを根元まで確実に、コンセントに差し込みます。



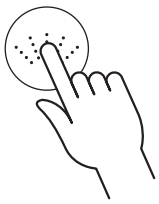


加湿運転する

加湿運転中

緑色に点灯

- 運転スイッチを押して、電源をONにします。
- 運転ランプが緑色に点灯し、加湿運転をおこないます。
- 約3～5分後に、吹出口からスチームが出ます。



加湿運転を停止するとき

冷却送風運転中	電源OFF時
緑色に点滅	消灯

- 運転スイッチを押します。
- 運転ランプが緑色に点滅し、冷却送風運転をおこないます。
- 冷却送風運転が終わると、電源がOFFになります。

注 意

※水の入った水タンクを、本体に取り付けたまま持ち運ばないでください。
規定以上の水が蒸発皿に流れ込み、蒸発皿から熱湯があふれるなどして水タンクが変形し、水漏れの原因になります。
持ち運ぶときは、必ず本体から水タンクを取り外して持ち運んでください。
水タンクを再度取り付けるときは、蒸発皿や水槽に残っている水を排水してください。

お知らせ

- 室温や湿度の状態により、スチームが少なく見えることがありますが故障ではありません。
室温が高かったり、湿度が低い環境のときは、スチームが空気中に気化しやすいため見えにくかったり、少なく見えることがあります。

水槽の水がなくなったときは

冷却送風運転中



赤色に点滅

冷却送風運転後



赤色に点灯

●加湿運転中に水槽の水がなくなると、「ピー、ピー、ピー、ピー、ピー」と音が鳴り、自動的に加湿運転を停止して、冷却送風運転をおこないます。
●冷却送風運転中は、給水ランプが赤色に点滅します。
●冷却送風運転が終わると、給水ランプが赤色に点灯します。

運転を継続するとき

●水タンクに給水します。
●水タンクを本体に取り付けて水槽に水がたまると、自動的に加湿運転が再開します。

運転を継続しないとき

●運転スイッチを押します。
●給水ランプが消灯して、電源がOFFになります。

注 意

※蒸発皿に熱湯が残っていますので、十分冷めるまで本体を倒したり、傾けたりしないでください。
熱湯がこぼれ、やけどの原因になります。
※冷却送風運転が終わっても、十分冷めるまでノズルや水タンクを取り外さないでください。
やけどの原因になります。

水タンクを取り外したときは

■ 加湿運転中に水タンクを取り外すと、加湿運転を停止します。

冷却送風運転中



赤色に点滅

冷却送風運転後



赤色に点灯

●加湿運転中に水タンクを取り外すと、「ピー、ピー、ピー、ピー、ピー」と音が鳴り、自動的に加湿運転を停止して、冷却送風運転をおこないます。
●冷却送風運転中は、給水ランプが赤色に点滅します。
●冷却送風運転が終わると、給水ランプが赤色に点灯します。
●水の入った水タンクを取り付けると、自動的に加湿運転を再開します。

冷却送風運転について

■ 蒸発皿やダクトが熱くなるため、下記のときに1分間の送風をおこない、製品を冷却します。
冷却送風運転中は、運転 / 給水ランプが点滅します。

❶加湿運転中に電源をOFFにしたとき → 運転ランプが緑色に点滅



緑色に点滅

❷加湿運転中に水槽の水がなくなったとき
❸加湿運転中に水タンクを取り外したとき
給水ランプが赤色に点滅

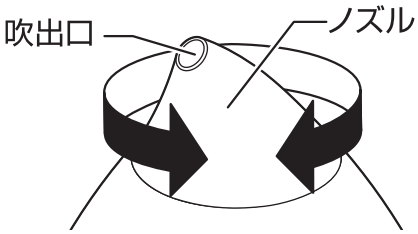


赤色に点滅

❶の冷却送風運転中は、運転スイッチを押すと加湿運転を再開します。(水がある状態のとき)
❷、❸の冷却送風運転中は、運転スイッチの操作ができなくなります。

スチームの方向を調節する

●ノズルは、360度回転させることができます。
●お好みに合わせて調節します。



イルミネーションライトを設定する



7色自動変化イルミネーションを使用するとき

●ライトスイッチを押します。
●イルミネーションライトが点灯して、紫から赤までの色が自動的に変化します。
●色が自動的に変化している途中でライトスイッチを押すと、スイッチを押したときの色で固定することができます。

イルミネーションライトをお好みの色で使用するとき

●ライトスイッチを押して、お好みの色を選びます。（下図参照）

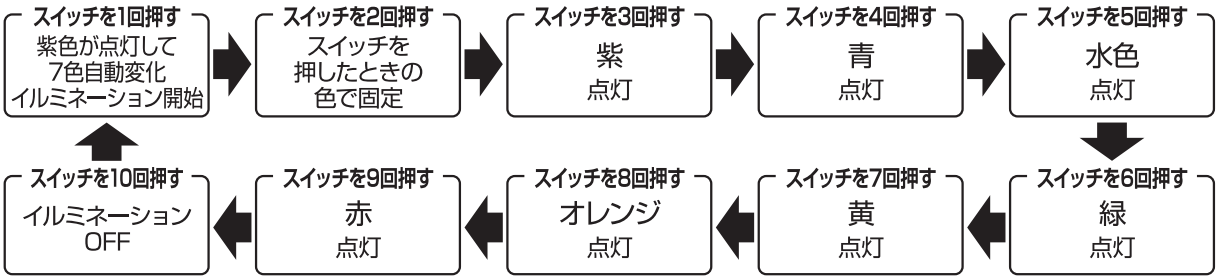
イルミネーションライトを消灯したいとき

●ライトスイッチを押して消灯します。（下図参照）
ライトスイッチを長押ししても消灯することができます。

お知らせ

●イルミネーションライトは、電源のON/OFFや運転/給水ランプの状態に関係なく単独で設定できます。
電源をOFFにしても、イルミネーションライトは消灯しませんので、ライトスイッチを押して消灯します。

ライトスイッチを押したときの色の変化



アロマオイルを使用する

※アロマオイルを使用するときは、下記のことに十分注意してください。

⚠警告

アロマオイルは、アロマトレイ内のアロマケース以外に入れたり、付着させない。ひび割れ・破損の原因になります。

※アロマオイルをアロマトレイに直接入れたり、水タンクに入れるなどアロマケース以外に入れたり付着させるとプラスチックが変質して変形したり、ひび割れや破損する原因になります。

※アロマオイルが水槽や蒸発皿に入ってしまったときは、すぐに運転を停止し、一度水を排水してアロマオイルが残らないようにお手入れをしてください。そのまま運転すると、ふきこぼれる原因になります。

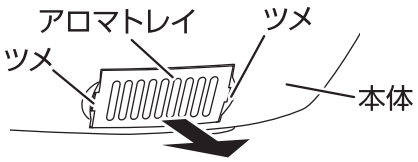
注意

※アロマオイルの中には、通経作用のあるものがありますので、妊娠中の方が使用するときは、とくに注意してください。

※アロマオイルを使用するときは、必ず使用するアロマオイルの取扱説明書などの注意書きをよく読んでから使用してください。

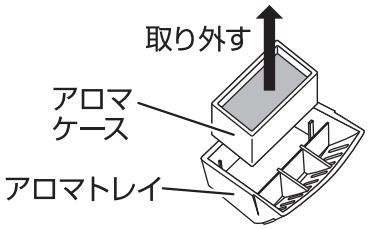
1 アロマトレイを取り外す

●アロマトレイの左右のツメ部分を親指と人差し指で挟んで、本体から引き抜いて取り外します。



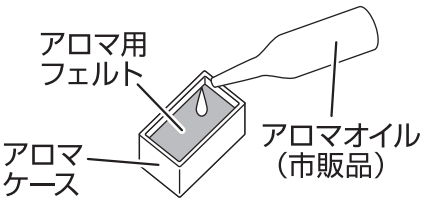
2 アロマトレイからアロマケースを取り外す

●アロマトレイ内のアロマケースを取り外します。



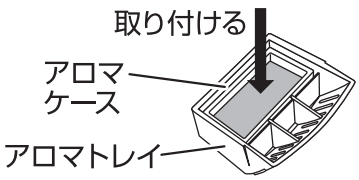
3 アロマオイルをアロマケースに入れる

●アロマオイルを、アロマケース内のアロマ用フェルトに2～3滴程度を目安に入れます。
※アロマオイルは、市販品をお買求めください。



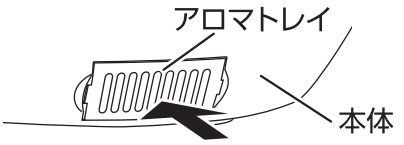
4 アロマトレイにアロマケースを取り付ける

●アロマトレイにアロマケースを元どおりに取り付けます。



5 アロマトレイを取り付ける

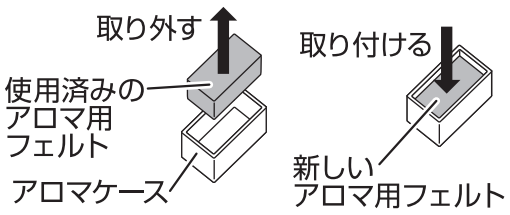
●アロマトレイを本体に押し込んで取り付けます。



アロマオイルを使用する　つづき

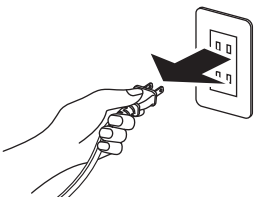
■ アロマ用フェルトを交換するときは

●アロマケースから、使用済みのアロマ用フェルトを取り外し、付属品の新しいアロマ用フェルトに交換します。



使用後は

●電源プラグをコンセントから抜きます。
●十分冷めてから、蒸発皿や水槽に残っている水を排水します。



**電源プラグを
コンセントから抜く**

水が凍結するおそれがあるときは

●水が凍結するおそれがあるときは、水タンク、水槽、蒸発皿の水を排水しておきます。
万一凍結したときは、暖房器具や熱湯で溶かしたりしないで、常温で自然に溶かします。

お手入れと保管

水アカを放置すると固着して取れなくなったり、水漏れ、カビ、雑菌の繁殖、異臭の原因になります。
※こまめにお手入れをしてください。
※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠警告

プラグを抜く

本体を持ち運ぶときやお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分冷めてからおこなう
●熱湯がこぼれたり、高温部に触れて、やけど・感電の原因になります。
◎十分冷めるまで、本体を動かさない。
◎電源プラグを抜くときは、電源をOFFにしてから抜く。

禁止

お手入れに薬品、塩素系、酸性タイプの洗浄剤を使用しない
●有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。

必ずお守りください

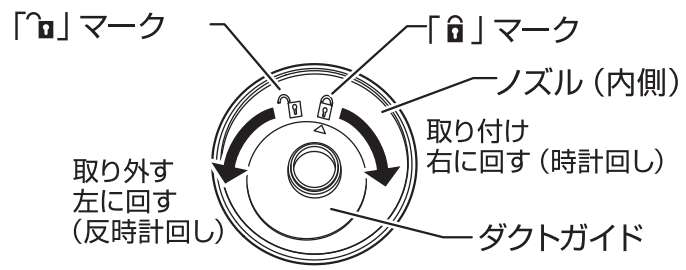
※お手入れをするときは、電源をOFFにして必ず電源プラグをコンセントから抜き、マグネットプラグをマグネットプラグ受けから取り外し、十分冷めてからおこなってください。

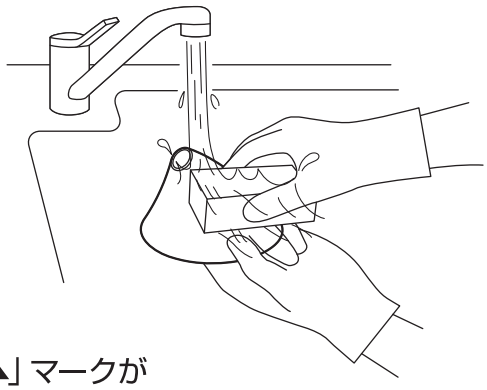
お手入れと保管

ノズル（1週間に1回以上）　丸洗いできます

●ノズルとノズル内側のダクトガイドを取り外します。
●食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
●洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取り、よく乾燥させます。

ダクトガイドの取り外しと取り付け



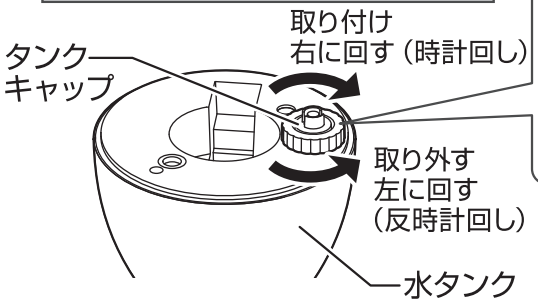


●取り外すときは、ノズル内側にあるダクトガイドの「▲」マークが「🔓」マークに合うまで、ダクトガイドを左に回して取り外します。
●取り付けるときは、ノズル内側にあるダクトガイドの「▲」マークが「🔒」マークに合うまで、ダクトガイドを右に回して取り付けます。

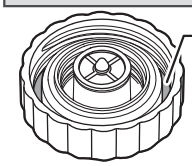
水タンク（毎回）　丸洗いできます

●水タンクを取り外します。
●タンクキャップを取り外します。
●水タンクに水道水を半分くらい入れ、タンクキャップをしっかり締め付けて、水タンクを軽く振ってから排水するを2～3回繰り返します。
●お手入れ後は、外側の水気をきれいにふき取ります。

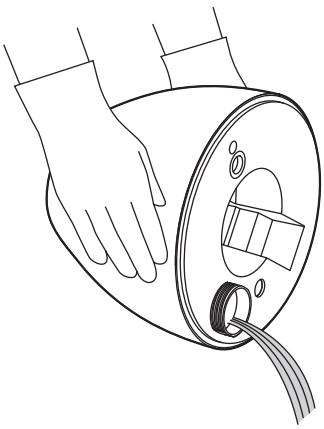
タンクキャップの取り外しと取り付け



タンクキャップ内側の図



タンクキャップを締め付ける前に、パッキンが取り付けてあることを確認する。
パッキンが取り付けられていないと、水漏れの原因になります。



●取り外すときは、タンクキャップを左に回します。
●取り付けるときは、タンクキャップを右に回します。

注 意

※水タンクを取り外したときは、水タンク底面に付着した水滴が滴下して、衣服や床などをぬらすおそれがありますので、注意してください。

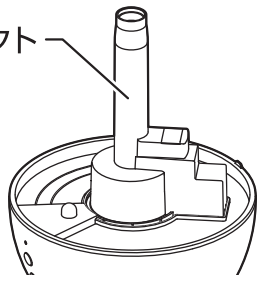
お手入れと保管

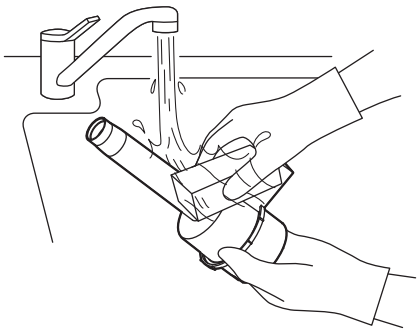
ダクト（1週間に1回以上）　丸洗いできます

●ダクトを取り外します。
●食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
●洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取り、よく乾燥させます。

ダクトの取り付け

●蒸発皿の上に、元どおりに取り付けます。
※水路ガイドを取り付けてからダクトを取り付けてください。



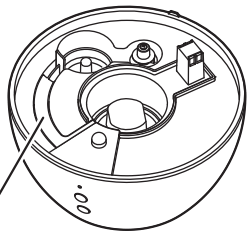


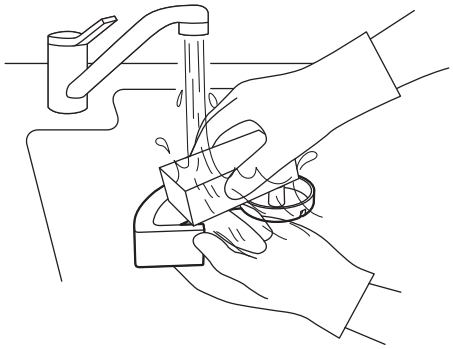
水路ガイド（1週間に1回以上）　丸洗いできます

●水路ガイドを取り外します。
●食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
●洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取り、よく乾燥させます。

水路ガイドの取り付け

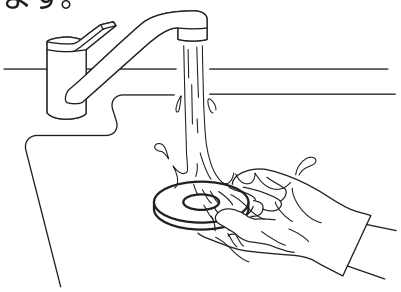
●水路に、元どおりに取り付けます。
※ダクトを取り付ける前に水路ガイドを取り付けてください。





水アカフィルター（1週間に1回以上）　丸洗いできます

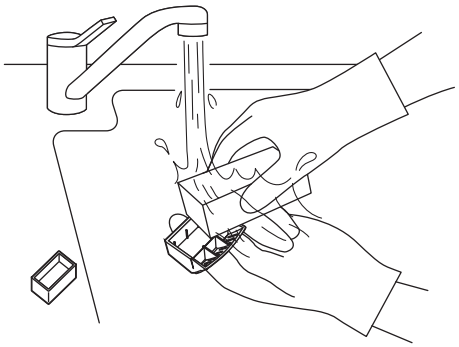
●水アカフィルターを取り外します。
●水アカフィルターは、1週間（1日約13時間使用したとき）に1回以上は手揉み洗いをし、よく乾かしてから軽く揉みほぐし、水アカをはらい落とします。
●水アカフィルターは、消耗品です。
お手入れしても汚れが落ちなかったり、フィルター内部に水アカが残りかたくなったり、破れたときは交換します。
※水アカフィルターのご注文は、21ページの「アフターサービスについて」をご覧ください。



お手入れと保管

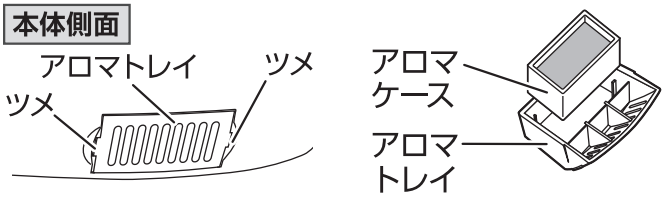
アロマトレイ、アロマケース（1週間に1回以上）　丸洗いできます

●アロマトレイを取り外し、アロマケースとアロマ用フェルトを取り外します。
●食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて、アロマトレイとアロマケースを水洗いします。
●洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取り、よく乾燥させます。
※アロマトレイは、吸気口も兼ねています。
本製品を使用するときは、アロマオイルを使用していなくても、必ずアロマトレイを取り付けて使用してください。
故障の原因になります。



アロマトレイ、アロマケースの取り外しと取り付け

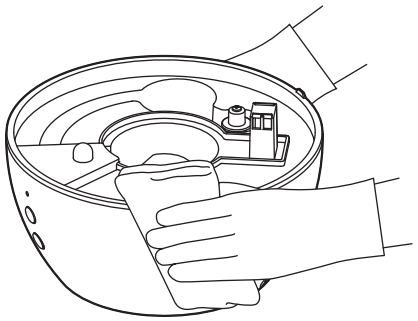
本体側面



●取り外すときは、アロマトレイの左右のツメ部分を親指と人差し指で挟んで、本体からアロマトレイを引き抜き、アロマケースを取り外します。
●取り付けるときは、アロマケースを元どおりに取り付け、アロマトレイを本体に押し込んで取り付けます。

本　体（適　時）　丸洗いできません

●水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
●落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



注 意

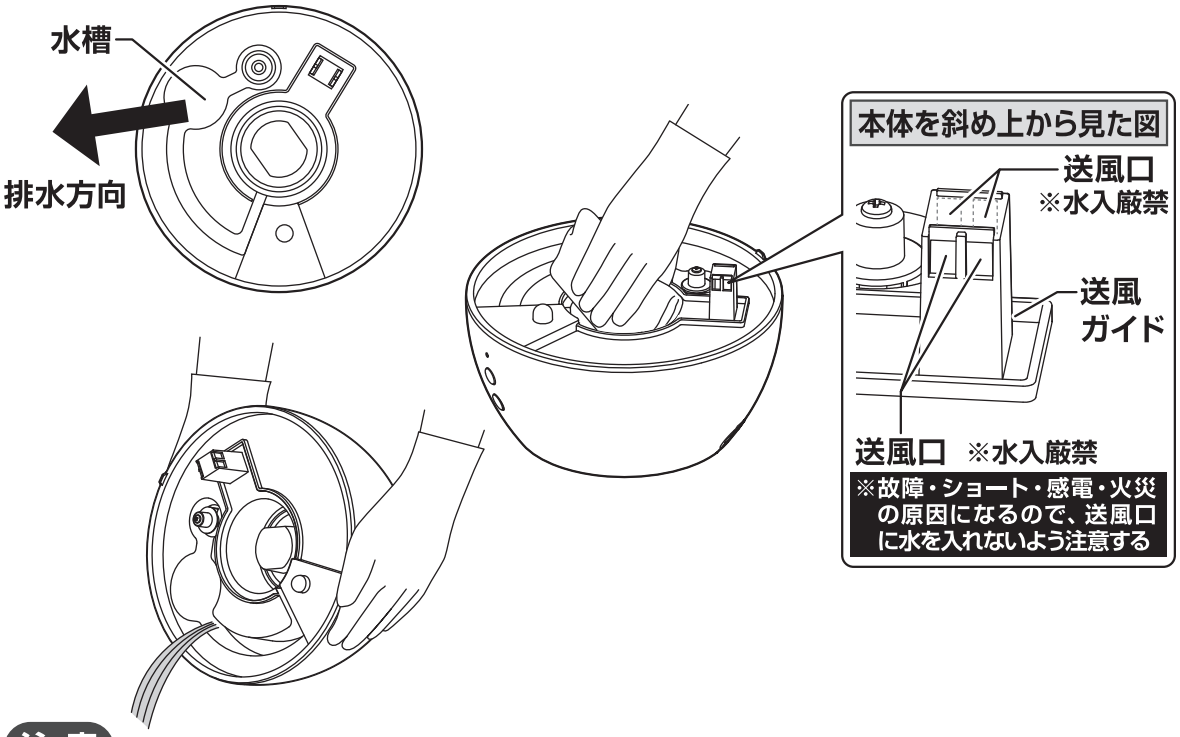
※操作部やマグネットプラグ受けをぬらさないように、注意してください。
ショート・感電・火災の原因になります。

お手入れと保管

水槽、蒸発皿（1週間に1回以上）　丸洗いできません

（蛇口から直接、水槽や蒸発皿に水を流し入れながらのお手入れはしない）

- ●水槽と蒸発皿の水を、排水方向に傾けて排水します。
- ●水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- ●落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取るか、やわらかいブラシを使用して汚れを落とします。
  さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ●フロート周りのゴミは、取り除きます。
  （フロートの周りにゴミなどが付着すると、フロートが正常に動作しないことがあります）



注 意

※蒸発皿は、金属ブラシなどのかたいものでこすらないでください。
蒸発皿の表面に傷が付き、故障や腐食の原因になります。

ワンポイントアドバイス

■蒸発皿の水アカ（カルキ）がお手入れしてもきれいにならないときは

- ●酢かレモン果汁 25mL またはクエン酸 6g を混ぜた水 1L を水タンクに入れます。
- ●約15分運転し、十分冷めてからお手入れをします。

※下記内容に十分注意してください。（蒸発皿の表面が傷む原因になります）

- ●濃度を濃くしない　●15分以上運転しない
- ●酢、レモン果汁、クエン酸でのお手入れを頻繁にしない

お手入れと保管

蒸発皿の水アカは、必ずお手入れしてください。

※この製品は、水を沸騰させたスチーム（蒸気）で加湿します。
水を沸騰させることで、水道水に含まれているカルキ（カルシウムなどのミネラル分）が水アカとなって蒸発皿に付着しますので、必ずこまめにお手入れをしてください。
水アカを放置すると固着して取れなくなり、加湿量が低下したり、内部の温度が上がって安全装置が働いたり、蒸発皿取り付け部に水アカが浸入して腐食し、水漏れなどの原因になります。

保　管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてから包装ケースに納めるか、ポリ袋をかぶせ直射日光や湿気を避けて保管します。
（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注 意

※電源プラグやマグネットプラグの根元を曲げたり、電源コード、電源プラグ、マグネットプラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕　様

電源	AC 100V （50-60Hz共用）
消費電力	270W
製品寸法（約）	幅：23cm×奥行：23cm×高さ：36cm
製品質量（約）	1.6kg
コード長（約）	1.5m
水タンク容量	4.0L
※加湿量（約）	最大 360mL/h
※適用床面積（約）	和室（木造）：6畳　洋室（プレハブ）：9畳
※連続使用時間（約）	11時間
安全装置	空だき防止機能（給水ランプ点灯時、ヒーターOFF） 温度ヒューズ、電流ヒューズ サーモスタット（温度過昇防止装置）

- 製品寸法、製品質量に電源コード（マグネットプラグ）は、含まれていません。
- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更することがあります。

■本製品の加湿能力について（仕様欄の※印）

加湿量、適用床面積、連続使用時間につきましては、室温20℃・湿度40～60%の条件の基で測定した値を表示しています。製品の加湿能力は、部屋の温度・湿度、部屋の構造・材質、使用されている暖房機器などの影響で変化します。
ご使用される条件によっては、表示値に対して差異が生じることがあります。

■電気代について

1時間あたり 約7.3円
（電気代は、電気料金目安単価 27円/kWhを基に算出しています）

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　状	原　因	処置 または お知らせ
加湿運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで確実に、コンセントに差し込んでください。
	●マグネットプラグがマグネットプラグ受けから外れていませんか？	●マグネットプラグをマグネットプラグ受けに確実に、接続してください。
	●運転/給水ランプが赤色に点滅または点灯していませんか？	●水槽の水がなくなると、運転/給水ランプが赤色に点滅または点灯して給水をお知らせします。 水タンクに給水して運転を再開してください。
水漏れする	●タンクキャップが確実に締め付けられていますか？	●タンクキャップを傾きのないように、確実に締め付けてください。
	●直射日光があたる場所や温度が高くなる場所に設置したり、ダクトを外したまま使用していませんか？	●直射日光のあたる場所や温度が高くなる場所に設置したり、ダクトを外して使用すると、熱により水タンク内の空気が膨張して水が押し出されたり、変形するなどして、水漏れの原因になります。 直射日光があたる場所や温度が高くなる場所を避け、ダクトを必ず取り付けて使用してください。
スチームの出が悪い スチームが見えない	●室温が高かったり、湿度が低い環境ではありませんか？	●室温が高かったり、湿度が低い環境では、スチームが空気中に気化しやすいため見えにくかったり、少なく見えることがあります。
	●蒸発皿が汚れていませんか？	●蒸発皿のお手入れをしてください。
	●吸気口がホコリなどで目詰まりしていませんか？	●吸気口のお手入れをしてください。
加湿運転中に音がする	●沸騰音ではありませんか？	●水を沸騰させたスチーム（蒸気）で加湿していますので、加湿中は沸騰音がしますが異常ではありません。
スチームが臭う	●水槽や蒸発皿が汚れていませんか？	●水槽や蒸発皿をお手入れしてください。
運転スイッチを押してもすぐに電源がOFFにならない	●運転/給水ランプが緑色に点滅していませんか？	●製品を冷却するため、1分間の冷却送風運転をおこなってから電源がOFFになります。

点検のお願い

**安全に長くご愛用いただくために
日頃から点検をおこなってください。**

★こんな症状はありませんか？

- ●電源プラグ、マグネットプラグ、電源コードが異常に熱い。
- ●電源プラグ、マグネットプラグ、電源コードに深い傷がある。
- ●電源プラグやマグネットプラグが変形している。
- ●電源コードを動かすと電源が入ったり、入らなかったりする。
- ●水漏れする。
- ●変形や破損している。
- ●異常な音がする。
- ●製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- ●こげ臭いにおいがしたり、煙が出る。
- ●その他の故障・破損・異常がある。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

- ●電源プラグ、マグネットプラグ、マグネットプラグ受けにホコリやごみが付着している。

ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●この製品は、保証書がついております。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店」の記入をお受けください。

●保証期間は、お買上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買上げの販売店にご依頼ください。
保証書の記載内容により修理いたします。
その他詳細は、保証書をご覧ください。

※ただし、水アカフィルターは、消耗品ですので水アカフィルターのご注文は、保証期間内でも有料とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店にお問い合わせください。

●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**●消耗品（水アカフィルター）のご購入については、お買上げの販売店か下記に記載の連絡先までお問い合わせください。
その他サービスパーツについては、お買上げの販売店にお問い合わせください。**

■消耗品
品名：スチーム式加湿器用
交換用 水アカフィルター（3枚入）
品番：VH25F-3P

※販売店でご購入のときは、上記内容をお伝えいただきますようお願いいたします。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのお問い合わせ、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご依頼ができない場合は、右記までお問い合わせください。

「山善　家電お客様サービス係」

●お電話でのお問い合わせは（ナビダイヤル）**0570-077-078**
※通話料はお客様負担となります。
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
［受付時間：AM10：00～PM5：00 土・日・祝を除く］

●FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けております。その際は製品名・品番・お問い合わせ内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは（フリーダイヤル）**0120-680-287**

●Eメールでのお問い合わせは **info_m@yamazen.co.jp**

個人情報のお取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社はお客様の個人情報やお問い合わせ内容をお問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名・品番をご連絡ください。

S-210806

MEMO

加熱式レインボーデュー スチーム加湿器（4.0L）　保証書　持込修理

品　番	PJKSF-FT40-WH	
保証期間	本　体	お買上げ年月日　　年　　月　　日より1年間
お客様	お名前 ご住所	様　☎（　　）　　ー 〒
販売店	店　名 住　所	☎（　　）　　ー

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
上記**「保証期間」**中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
2．ご転居、ご贈答品などでお買上げの販売店に修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までお問い合わせください。
3．保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
　（イ）使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
　（ロ）お買上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
　（ハ）火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷。
　（ニ）一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
　（ホ）本書のご提示がない場合。
　（ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

本書に記載の内容と異なる使いかたや目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのお問い合わせ、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご依頼ができない場合は、右記までお問い合わせください。

「山善　家電お客様サービス係」

●お電話でのお問い合わせは　（ナビダイヤル）**0570-077-078**
※通話料はお客様負担となります。
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
［受付時間：AM10：00～PM5：00 土・日・祝を除く］

●FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けております。その際は製品名・品番・お問い合わせ内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは　（フリーダイヤル）**0120-680-287**

●Eメールでのお問い合わせは　**info_m@yamazen.co.jp**

株式会社 山善　家庭機器事業部